

安全で楽しく!

ジョイクラフトが誇る

7つのアドバンテージ

優れたミニボートの条件とは

ジョイクラフトは、それは“安全”であることだと考えます。

理にかなった基本設計、厳選した素材、便利で豊富なオプション類などは、すべて操船者が精神的にも肉体的にも疲れず、安全に楽しく遊ぶためのもの。

ジョイクラフトのボートは人に優しく、最高の安全性を提供します。

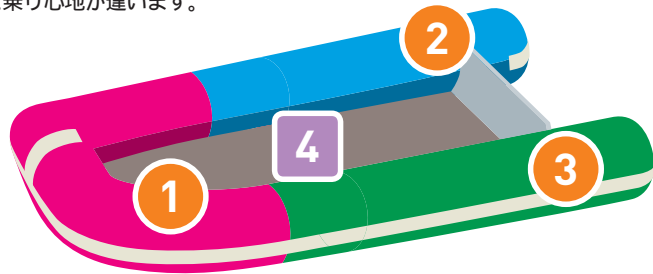
進化を続ける基本設計

1 2 3 4

ADVANTAGE

1 増えた気室でプラス1の安心感

気室が多いほど万が一の損傷にも耐え、ボートの剛性が高くなります。ジョイクラフトのボートはスポーツモデルのほとんどが4気室以上(エアフロア含む)、ローボートが3気室以上(板底艇除く)と、通常より気室の数を多く設定。安心感と乗り心地が違います。



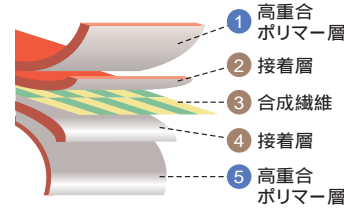
プラス1の安全

2016年からほとんどのエンジン付きスポーツモデルの気室は4気室以上に。(ローボートは3気室以上。イラストの数字は気室数)

ADVANTAGE

2 プレミアムスポーツクラスは強い糸が高密度

ボートクロス
26×28
1,100



ジョイクラフトの検査が必要となるスポーツボートは、1,100デシテックスの太く伸びにくいポリエステル繊維を、幅2.54センチあたり26本×28本と通常より高密度で織った強靱なボート布を使用。艇体の剛性が非常に高く、風波の影響で大きく変形したり、対角に人が乗ってもひどくねじれたりすることなく、スムーズで安定した走りを実現しています。



剛性の低いボート



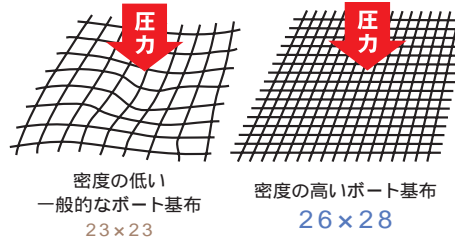
剛性の高いボート

剛性の高いボートは走航中に大きく歪むことはなく、水の抵抗も低く抑えられます。



剛性の低いボート

剛性の低いボートは走行中も不安定



密度の低い一般的なボート基布
23×23

密度の高いボート基布
26×28

同じ1,100デシテックスの素材でも繊維の密度により剛性は大きく変わります。

強靱なボートクロスでも収納性は抜群。“最高のロールアップフロア”であるエアフロアをセットしたままでも、簡単に折り畳めます。



ADVANTAGE

3 スムースでソフトな走りを生むエアフロア&キール

エアフロア
100キロ
パスカル

プレミアムスポーツクラスのみ



100キロパスカル = 1,000ミリバール

当社の高圧エアフロアは高剛性のリジッドフレックスと最高級のスーパーリジッドフレックスを採用。今年からプレミアムスポーツクラスは充気圧を倍の100キロパスカルに上げ、ハードボトム並みの剛性を獲得しました(通常のスポーツボートは約50~60キロパスカル)。この高性能エアフロアに、エアキールやV型エアフロアを組み合わせることで比類ない安定走航を実現しています。

スーパーリジッドフレックスのエアフロアは、大人が乗っても曲がらない剛性が自慢。ボトムのしっかりしたキールと相まって極上の乗り心地

